



研究会のしおり

6/30, 7/1-2
FRI-SUN 2017

人工知能学会

市民共創知研究会(SIG-CCI) 第2回研究会

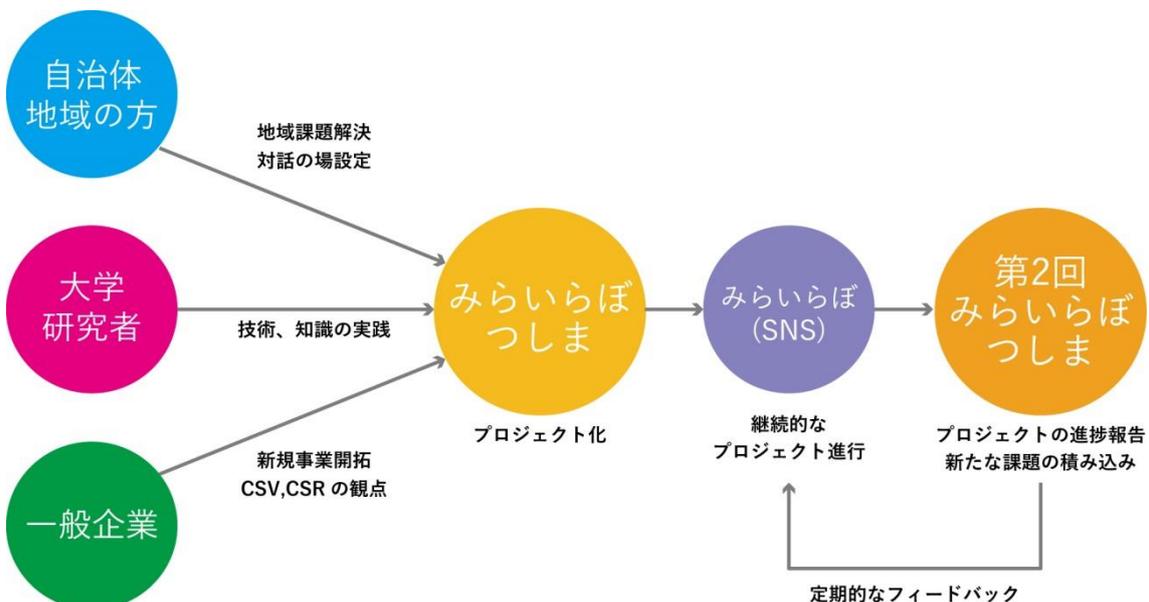
■市民共創知研究会とは

市民共創知研究会は市民の共創や協働により創発される集合知や、研究者と市民の共創を扱うことを目的とした人工知能学会の研究会です。

研究会では、開催地域のコミュニティに積極的に働きかけ、中高生や高齢者を含む市民と研究者との対話や共創を試行する場を提供しています。

第2回研究会は、長崎県対馬市にて開催致します。研究者と対馬市民が同じステージでそれぞれの取り組みを発表し、対話することで新たな共創の可能性を模索する場を目指しています。

研究者や技術者は世界に遍在する課題に対して、先進的な技術や知見をもって解決策を探ろうとしています。しかし、それが市民生活の中でおこる身近な課題を解決するために役立つかどうかはわかりません。一方、一般市民は世の中にどんな技術や知見があって、それが自分が抱えている問題を解決してくれるのかどうか知りません。そこで、双方に一緒の場に集まってもらい、お互いの抱えているものを共有したうえで、実践的に役立つ技術や方法を探りたいと考えています。



タイムテーブル

6/30 Fri.

	フィールドワーク 1 参加者	フィールドワーク 2-5 参加者	フィールドワークオプション参加者
0400			
0500	●フェリー 厳原着		●フェリー 厳原着
0600			
0700	●フェリー 下船時間		●フェリー 下船時間
0800			
0900	●ANA4651 対馬空港着 ●ANA4931 対馬空港着 ●ふれあい処つしま集合		●ANA4651 対馬空港着 ●ANA4931 対馬空港着
1000	↓		↓
1100	●対馬野生動物保護センター見学		●各フィールドワーク先へ移動
1200	↓	●ANA4653 対馬空港着 ●ANA4933 対馬空港着	↓
1300	★昼食 あなご亭	●ジェットfoil 厳原港着 ●ふれあい処つしま集合ーバス分乗	●ふれあい処つしま集合（午後班と合流）
1400	↓	★昼食 ふれあい処つしま （自然保護、文化財チーム） 肴やえん（観光ガイド、水産業チーム）	
1500	●ヤマネコ野生順化ステーション見学	↓	
1600	↓	●各フィールドワーク先へ移動	
1700	↓	↓	
1800	●ふれあい処つしま着 解散	●ふれあい処つしま着 解散	
1900			
2000			
2100			

7/1 Sat.

0400	
0500	●フェリー 厳原着
0600	
0700	●フェリー 下船時間
0800	
0900	●ANA4651 対馬空港着 ●ANA4931 対馬空港着 ●西山寺集合
1000	↓ オープニングトーク ウェルカムトーク 対話形式、注意事項説明
1100	↓ 対話セッション 1 （プログラムは後日発表）
1200	★昼食 お弁当
1300	↓
1400	対話セッション 2-4 （プログラムは後日発表）
1500	↓
1600	クロージング
1700	●対話セッション終了 解散
1800	●ディナーセッション開始
1900	★夕食 海風商事
2000	↓
2100	●ディナーセッション終了 解散

7/2 Sun.

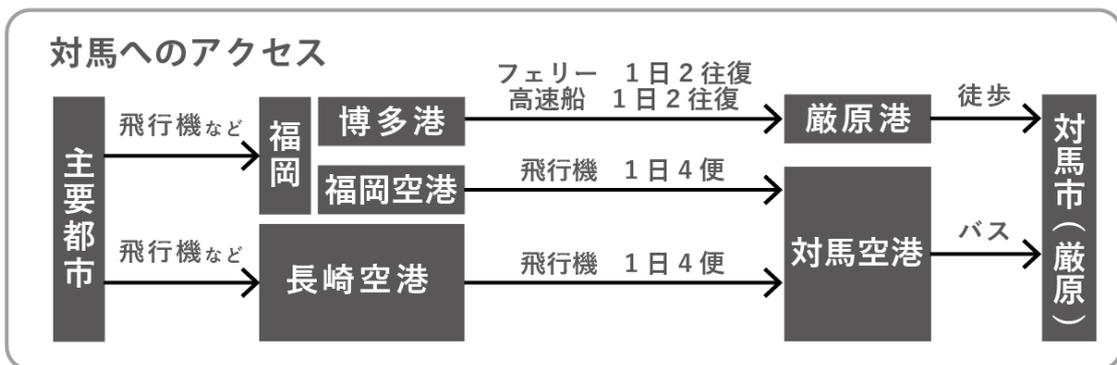
0400	
0500	
0600	●座禅教室（西山寺：予定）
0700	
0800	
0900	●西山寺集合
1000	↓ 対話形式、注意事項説明
1100	↓ 共創セッション
1200	↓ 表彰式
1300	★昼食 お弁当
1400	●ジェットfoil 厳原港発
1500	↓ 清水山城見学 ジェットfoil以外の方
1600	↓
1700	●ANA4938 対馬空港発
1800	
1900	
2000	
2100	

交通について

1)対馬への往来

国境の島、対馬へは空路と海路からアプローチできます。離島のため、入島、離島の際のスケジュールには十分注意する必要があります。空路の予約につきましてはANAの「旅作」を利用すると安価に購入することができます。

往路



■空路

空路で入島される際には、福岡空港および長崎空港を経由することになります。長崎経由のほうが時間がかかり、長崎→対馬の飛行機がより小型のものになります。福岡線の飛行機も便によってはプロペラ機(70席程度)になるため、早めの予約をお勧めします。

1日目 昼から参加の場合(フィールドワーク1、午前オプション参加以外の方)

<東京から福岡経由>

09:00 ANA245 便 福岡行

11:25 ANA4933 便 対馬行

12:05 対馬空港着(送迎バスあり)

<東京から長崎経由>

08:15 ANA661 便 長崎行

11:20 ANA4653(ORC53)便 長崎経由
11:55 対馬空港着(送迎バスあり)

<名古屋から福岡経由>

09:00 ANA0435 便 福岡行
11:25 ANA4933 便 対馬行
12:05 対馬空港着(送迎バスあり)

<名古屋から長崎経由>

07:35 ANA0371 便 長崎行
11:20 ANA4653(ORC55)便 長崎経由
11:55 対馬空港着(送迎バスあり)

1日目 フィールドワーク 1、午前オプション参加 および 2日目から参加の方

<福岡前泊の後>

07:50 ANA4931 対馬行
08:25 対馬空港着(送迎バスあり)

<長崎前泊の後>

08:20 ANA4651(ORC051) 対馬行
08:55 対馬空港着(送迎バスあり)

*対馬空港 Web 時刻表

<http://tsushima-airport.co.jp/timetable/>

*ANA 国内線 時刻表・空席照会

<https://www.ana.co.jp/book-plan/airinfo/timetable/domestic/>

■海路

1日目 フィールドワーク 2, 5 参加の方

<福岡港から>

10:45 ジェットfoil 113 便

13:00 厳原港着

*ジェットfoilは到着時間が飛行機と比べ遅いため、フィールドワーク 2, 5 以外に参加される方は利用できません。それ以外のコースをご希望の方は飛行機および朝着のフェリーをご利用ください。

1日目 フィールドワーク 1、午前オプション参加 および 2日目から参加の方

<福岡港から>

00:05 フェリー 218 便

04:45 厳原港着

*07:00 まで船内で仮眠がとれます

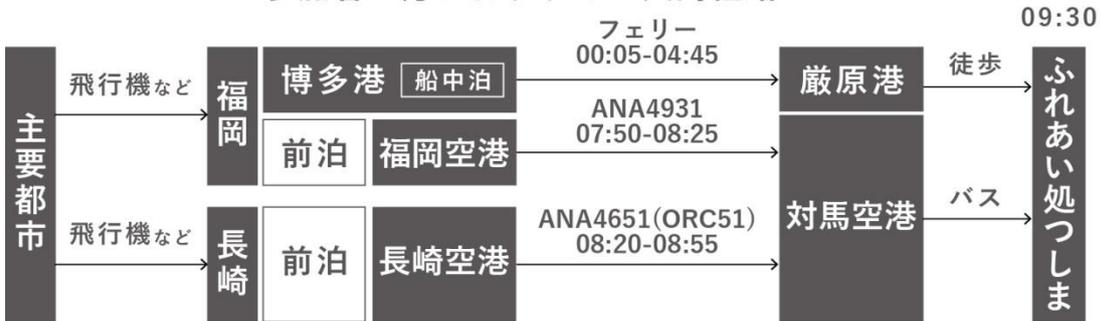
*九州郵船 Web

<https://www.kyu-you.co.jp/route/>

入島時おススメルート

6/30 Fri.

フィールドワーク 1「対馬の自然環境保全 全日コース」
 フィールドワーク 3~5「午前オプションコース」
 参加者の方におすすめの入島経路



6/30 Fri.

フィールドワーク 3「対馬の観光ガイド、史跡コース」
 フィールドワーク 4「対馬の漁業振興、特産品コース」
 参加者の方におすすめの入島経路



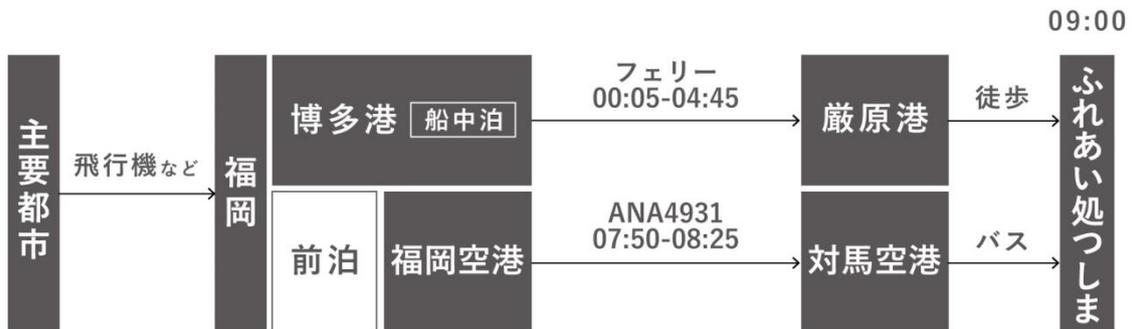
6/30 Fri.

フィールドワーク 2「対馬の自然環境保全 半日コース」
 フィールドワーク 5「対馬の文化財保護、歴史コース」
 参加者の方におすすめの入島経路

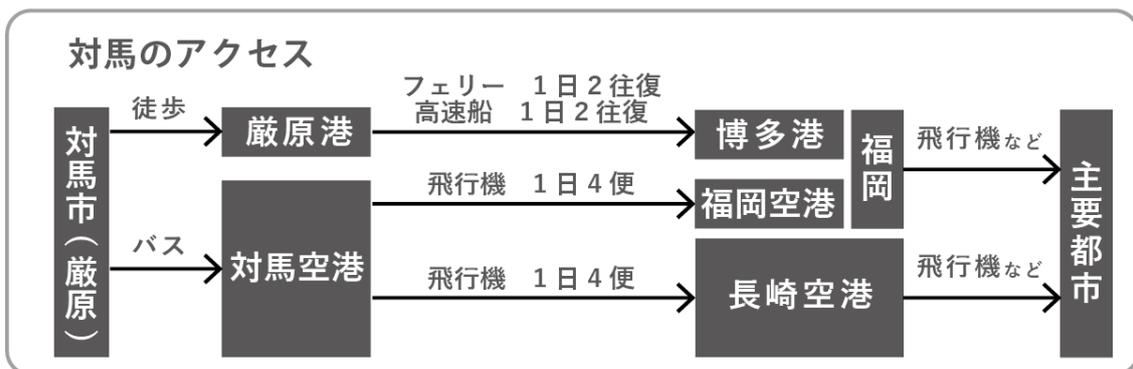


7/1 Sat.

2日目より参加される方におすすめのルート



復路



■空路

空路で離島する場合、東京名古屋ともに乗り継ぎ時間に注意が必要です。

<東京へ福岡経由>

16:05 ANA4938 便

17:55 ANA0264 便

19:40 羽田着

19:25 ANA4940 便

20:45 ANA272 便

22:30 羽田着

<東京へ長崎経由>

19:50 ANA4662(ORC62)便

21:05 ANA3742 便

22:45 羽田着

<名古屋へ福岡経由>

16:05 ANA4938 便

18:30 ANA3838 便

19:50 中部空港着

19:25 ANA4940 便

20:30 ANA0450 便

21:45 中部空港着

<名古屋へ長崎経由>

18:35 ANA4660(ORC60)便

20:05 ANA0374 便

21:25 中部空港着

*対馬空港 Web 時刻表

<http://tsushima-airport.co.jp/timetable/>

*ANA 国内線 時刻表・空席照会

<https://www.ana.co.jp/book-plan/airinfo/timetable/domestic/>

■海路(7/2)

13:15 ジェットfoil 124 便

15:30 博多港着

15:25 フェリー227 便

20:10 博多港着

*九州郵船 Web

<https://www.kyu-you.co.jp/route/>

*ジェットfoilで離島の方は 3 日目の昼食の時間が短くなる恐れがありますのでご注意ください。

2)会場まで(から)の交通案内

往路

■送迎バス

以下の便でご到着の参加者の皆様は送迎バスを用意いたします。

6/30

ANA4931 便／ANA4651 便（ORC51 便） で対馬空港ご到着の方

ANA4933 便／ANA4653 便（ORC53 便） で対馬空港ご到着の方

その他の手段で来場の場合には自己負担となりますのでご了承ください。

<参考> 対馬空港から厳原 タクシー 20分 3000円、路線バス 30分 650円

復路

■空港、厳原港までの交通手段

7月2日の復路、対馬空港、厳原港までの送迎バスはご用意がありません。厳原港はセッション会場から徒歩圏内ですが、対馬空港から帰られる方は、各自、厳原市内より路線バス、タクシーをご利用ください。

<参考> 厳原から対馬空港 タクシー 20分 3000円、路線バス 30分 650円

3)フィールドワーク時

フィールドワークには現地アテンダントと実行委員が帯同し、専用のバスを用意いたします。ナイトセッション会場までの往復は徒歩で行います。（厳原中心部より20分）

4)ANA「旅作」の利用について

ANA 旅作

<https://www.ana.co.jp/domtour/dp/>

飛行機で福岡、長崎を経由される方は「旅作」で予約すると交通費を抑えることができるようになります。「旅作」は往復航空券と宿泊がセットになったプランです。対馬空港線はANAのみが運航しておりますので、飛行機で来島なされる方にはおすすめです。ただし、以下の点で制約が発生しますのでご注意ください。

<ANA のホームページでの注意事項>

- ・旅作は時価販売商品のため、ご予約完了後の変更はお受けできません。
- ・ご旅程（日時・航空便・宿泊施設・プラン・オプションプラン）の変更・追加、旅行参加者の変更（氏名・年齢・性別の変更・訂正含む）はお受けできません。
- ・変更・追加をご希望の場合は、一度ご予約を取り消しいただき、新たにご予約が必要となります。

<研究会よりの注意事項>

- ・旅作利用可能ホテルは「対馬グランドホテル」、「ホテル対馬」となります。後者はセッション会場の厳原中心部にあるため、会場まで徒歩でアプローチ可能です。前者を予約される方は、会場とホテルが離れているため、送迎バスが必要になります。セッション終了後、朝出発時にバスを手配しますが、それを利用されない場合には、タクシー代を自己負担いただくことになります。
- ・長崎経由のルートを推奨されることがありますが、福岡経由のほうが移動時間が短くなります。また、仕様航空機材も大きなものになります(福岡便は70席から130席、長崎便は40席)。
- ・福岡空港までの往復チケットにしてジェットフォイル、フェリーで入島することもできます。その際には宿泊先を「長崎県」とし、地域を「対馬・壱岐・五島」にしてホテルプランを選択してください。
- ・二日目のナイトセッションに参加される方は、夕食をご用意しますので、7月1日の宿泊プランを「素泊まり」もしくは「朝食付き」としてください。
- ・対馬グランドホテルは周辺にコンビニ等がありませんので、「素泊まり」の場合は、事前に準備しておくことをお勧めします。

- ・「旅作」は一泊以上の宿泊が条件となっていますので、二泊目はご自由に指定可能です。もちろん同じホテルに二泊も可能です。
- ・出発空港によっては「旅作」がご利用いただけないことがあります。
- ・長崎からの飛行機は座席数が少なく、予約が早期に埋まる場合があります。

4)本研究会の開催中止について

天災その他の不可抗力が原因で本研究会の開催が困難と判断した場合は、開催を中止させていただくことがあります。この場合、中止によって生じたキャンセル料等、損害を補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

会場について

7月1日の対話セッション会場は厳原市街の北側に位置する宝泉寺（ほうせんじ）、7月2日の共創セッション会場は厳原港近くの高台にある臨済宗の寺院、西山寺（せいざんじ）です。西山寺は江戸時代に朝鮮との外交機関「以酹庵」が置かれていた由緒ある寺院で宿坊も併設しています。

対話セッションは宝泉寺の本堂左右の座禅スペースをセッション会場1, 2として行う予定です。それぞれのスペースは本尊を挟んで隣接しており、移動に時間はかかりません。セッション途中で会場を移り、対話に参加することが可能です。柔軟に、関心がある発表、対話にご参加ください。

会場:7月1日 対話セッション 宝泉寺

〒817-0014 長崎県対馬市厳原町天道茂 467

7月2日 共創セッション 西山寺

〒817-0022 長崎県対馬市厳原町国分 1453

■発表に際しての機材について

発表において、次の機材は会場に準備する予定です。

- ・プロジェクター、スクリーン
- ・電源(100V)
- ・対話時に使用するテーブル、座布団
- ・模造紙、マーカー

発表者の方は以下の準備をお願いします。

- ・発表用データが入った PC(PC を使われる場合)
- ・ D-sub、HDMI など PC からのモニタ接続アダプター

PC をご持参されない場合には事前に実行委員の PC にデータを入れ、投影することができません。巻末のメールアドレスまでご連絡ください。



7月1日 対話セッション会場 宝泉寺 外観



7月1日 対話セッション会場 宝泉寺 本堂内部



7月2日 共創セッション会場 西山寺 外観



7月2日 共創セッション会場 西山寺 座禅堂

■利用に際しての注意事項

- ・ 飲食は可能ですが、会場を汚さないようにお気を付け下さい。
- ・ ごみはお持ち帰りください。
- ・ トイレの数が限られていますので、休憩時間などには使用が集中する場合があります。
- ・ 仏壇、仏具を壊さないようにお気を付け下さい。
- ・ 正座ができない方にはイスをご用意いたしますので会場でお知らせ下さい。
- ・ 寺院の会場となりますが、本研究会は特定の宗教や宗派に属するものではありません。



厳原市内地図 各会場の位置

対馬での宿泊について

研究会期間中の宿泊先は参加者各自手配となります。対馬には厳原を中心にビジネスホテルから民泊まで幅広い選択肢の宿があります。ただ、ビジネスホテル以外はベット数が少ないこともあり、早めの予約が必要です。

1) 会場周辺の宿泊施設

シングル利用の方

- ・ 東横イン対馬厳原

<http://www.toyoko-inn.com/hotel/00268/>

今年オープンした大型ビジネスホテルです。コンビニ(ファミリーマート)が近くにあり、茶屋町(歓楽街)にも行きやすい立地です。セッション会場へは徒歩5分くらいかかります。

- ・ ホテル金石館

http://www.tsushima-net.org/stay/izuhara_kinsekikan.php

厳原港が目の前にあり、歓楽街へのアクセスも良いです。セッション会場へは徒歩5分くらいかかります。

- ・ ホテル美津和館

http://www.tsushima-net.org/stay/izuhara_mitsuwakan.php

市役所の前で静かです。セッション会場まで徒歩5分圏内となります。

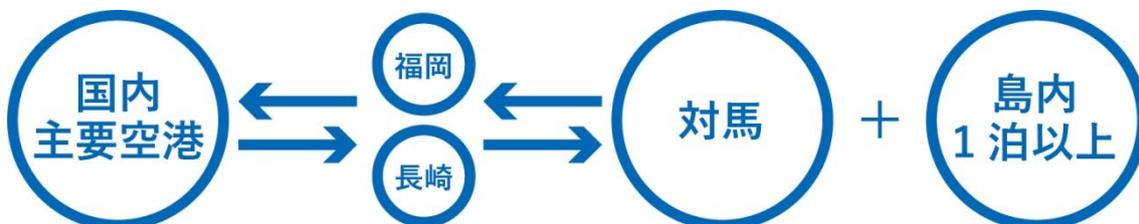
ツイン以上利用の方

- ・ ホテルベルフォーレ

http://www.tsushima-net.org/stay/izuhara_belleforet.php

対馬市交流センター裏にあり、比較的静かです。セッション会場まで徒歩5分です。

2) ANA 旅作利用で島内宿泊の方



往復の交通費、宿泊費を安価に抑えようとする場合、ANA の旅作が便利です。往復航空券と一泊の宿泊費が料金に含まれます。

対馬での旅作提携ホテルは厳原のホテル対馬と美津島の対馬グランドホテルの 2 つになります。セッション会場へのアクセスを考慮するとホテル対馬のほうが便利です。旅作は 1 泊以上の宿泊が条件のため、同ホテルに 2 泊可能ですし、1 泊以外はほかの宿泊先を選定することもできます。(旅作手配の際に、宿泊数の指定がありますので、利用宿泊数の確認をお願いします)

- ・ 対馬グランドホテル

<http://tsushima-grandhotel.com/>

リゾートホテルとして建てられたため全室オーシャンビューで上質のサービスが受けられます。朝日が海から昇るのを温泉から眺めるのはなかなかのものです。ただし、セッション会場がある厳原からは少々離れているので会場までの交通手段を確保してください。

- ・ ホテル対馬

<http://hoteltsushima.com/>

厳原中心部にあるビジネスホテルです。会場へのアクセスも良いのでおすすめです。

ANA 旅作

<https://www.ana.co.jp/domtour/dp/>

3) 旅作利用で対馬以外に宿泊の方



旅作は往復航空券と1泊のセットですが、必ずしも目的地での宿泊を義務付けてはいません。対馬來島の場合は、前日に福岡、長崎に一泊し、朝の飛行機で来島というルートも可能です。特に福岡は旅作の提携ホテルが多く、部屋数に余裕があります。

29日、もしくは30日の夜に福岡、長崎に宿を取られる場合には、以後の対馬宿泊地の予約をお忘れなく。

ANA 旅作

<https://www.ana.co.jp/domtour/dp/>

4) 民泊をご検討の方

対馬にはたくさんの民泊先があります。漁師さんの家、農家など現地の人々の生活が感じられる民泊はセッションに臨むにあたって貴重な体験をもたらしてくれると思います。また食事をつければ地場のとれたて名産が味わえることも。

宿泊先とのマッチングは現地コーディネーターの佐藤さんがさせていただきますので、直接お問い合わせください。

民泊お問い合わせ先(現地コーディネーター佐藤さん)

y.sato8170022[at]gmail.com

送信時には[at]を@に変換してください。

期間中の食事について

	6月30日	7月1日	7月2日
朝	×	×	×
昼	△ 各フィールドワークの 行程でとります* (費用：各自負担)	△ 会場にて仕出しを 提供いたします (事前申し込み・各自負担)	△ 会場にて仕出しを 提供いたします (事前申し込み・各自負担)
夕	×	△ イブニングセッション 参加者の方は ご用意いたします** (費用：各自負担)	×

* フィールドワークごとの昼食場所につきましては、人数等の関係で変更になる場合がございます。

** イブニングセッションの内容、参加費用につきましては「研究会のしおり」のイブニングセッションのページをご参照ください。

- ・1日目の昼食は各フィールドワークにちなんだ店での食事になります。郷土料理や海産物など対馬の味をお楽しみ下さい。
- ・2日目の夜に懇親会をかねてのイブニングセッションを予定しております。会場は海風商事、内容は海鮮BBQです。対話セッション会場とイブニングセッション会場は徒歩20分ですのでタクシー等もご利用いただけますが、徒歩を想定しています。
- ・2日目、3日目の昼食は弁当を手配します(肴やえんの仕出しを想定)。必要な方は事前にメールで必要の有無、個数の確認をいたしますので、お知らせください。セッション会場は厳原市内のため、周囲に飲食店やコンビニエンスストアがあります。
- ・食事に際してアレルギーがあるかたは事前にお知らせください。
- ・1日目の夕食については各自でお取りいただくこととなります。厳原市街地には各種レストランがございます。詳しくは(一社)対馬市観光物産協会のWebをご覧ください。
- ・厳原にはファミリーマートがあります。宿泊される地域によっては近隣に食料品店がない場合がありますので、事前に宿泊先にご確認ください。
- ・最終日、ジェットフォイルで離島される方は昼食時間が限られておりますのでご注意ください。

イブニングセッションについて

- ・イブニングセッションへの参加は任意です。エントリーフォームで参加意思の有無を入力後、直前にメールで最終意思の確認をさせていただきます。
- ・イブニングセッションは夕食を取りながら、1日目、2日目の振り返りを行い、懇親を深めることを目的に設定しています。積極的な参加をお勧めいたします。
- ・イブニングセッションの会場は対馬市厳原の海風商事になります。セッション会場からは徒歩で向かう予定です。
- ・イブニングセッションは海鮮 BBQ となります。アレルギー等に関しましてはメールにて確認させていただきます。
- ・イブニングセッションは飲み放題となりますが、帰りも徒歩で厳原に戻りますので、交通安全上、過度の飲酒にはお気をつけ下さい。
- ・内容につきましては海風商事に問い合わせるのではなく、最終ページにあります市民共創知研究会までお願いいたします。

・市民共創知研究会 イブニングセッション

と き：2017年7月1日 18:00-20:00(予定)

ところ：海風商事

〒817-0032 長崎県対馬市厳原町久田6-1

TEL 0920-52-1037

<http://www.tsushima-kaifuu.com/index.php>

参加費：4000円(海鮮 BBQ+飲み物代：予定)

持ち物について

- ・フィールドワークに参加される方は歩きやすい靴をお勧めします。
- ・セッション会場は畳敷きです。
スカートよりはパンツのほうが動きやすいのでお勧めです。
床座がつらい方にはイスの用意もあります。
- ・会場、宿泊先に WiFi が完備されていない場合があります。
ネットワークを利用されたい方は各自ルーター、テザリングをご利用ください。
- ・会場には電源が完備されています。
- ・セッションで PC を用いて発表される方は、
スクリーンとプロジェクタを準備いたしますので、PC をご持参ください。
PC とプロジェクタをつなぐコネクタもご持参ください。
PC の持参ができない場合にはお知らせいただければデータの送付先をお伝えします。
- ・厳原にはコンビニがあり、銀行 ATM の利用が可能ですが、
地域によっては ATM が近くにない場合がありますので、現金をご用意ください。
- ・民宿、民泊をご利用の際にはアメニティの確認をお願いします。

人工知能学会 第2回 市民共創知研究会
「研究会のしおり」

主査：伊藤 孝行(名古屋工業大学)

実行委員長：池田 晃一(株式会社岡村製作所)

コーディネーター：佐藤雄二(元対馬島おこし協働隊)

連絡先

メール：ikeko20471120[at]gmail.com

電話：080-5050-3803 (池田)

<http://www.itolab.nitech.ac.jp/SIG-CCI/conf2/index.html>